

[団体]

とくていひえいりかつどうほうじんさがみはら
特定非営利活動法人相模原こもれび

所在地 神奈川県相模原市

代表者 理事長 高橋 孝子

〈功績の概要〉

同団体は、昭和 48 年に近郊緑地特別保全地区に指定された「木もれびの森」を活動拠点とし、自然環境の保全と子どもの健全育成に寄与することを目的として、広く自然環境保護の普及啓発活動に取り組んでいる。

平成 18 年に相模原市と森づくりパートナーシップ協定を締結し、手入れがなされずにいた「木もれびの森」の下刈りや間伐等を進め、環境の改善に尽力した結果、現在では、多様な動植物が生息・生育する森として保全されている。

また、ジュニアボランティアの育成や近隣小・中学校の環境学習への協力、地域企業のCSR活動への支援、自然観察会や行政等との協働事業の実施等を通じ、広く市民に自然と触れ合う機会を提供することで、自然保護意識の醸成や新たな担い手づくりに大きく貢献している。

平成 26 年には、森の変遷や森に生息・生育する様々な動植物等を紹介した「木もれびの森ガイド」を市との協働事業により作成し、森への関心を高め、来訪者の増加につながることで、緑地保全意識の普及に貢献した。

このほか、「水とみどりの基本計画」の策定や、地球温暖化対策、生物多様性の保全、まちづくり等に幅広く参画し、地域における自然保護の推進に大きく貢献している。